



後期コンタクトレンズ空ケース回収活動の結果発表



SDGs 達成に向けて、有志の生徒たちが中心となりコンタクトレンズ空ケース回収活動を行っています。東京都の HOYA 株式会社アイケアカンパニーさんのアイシティー「eco プロジェクト」に参加しています。回収されたコンタクトレンズ空ケースはリサイクルされ CO2 削減につながります。また、障がいのある方々がコンタクトレンズ空ケースのアルミシールはがしやりサイクル支援業務を行うことによって、障がい者の自立・就労支援につながります。さらに、コンタクトレンズ空ケースをリサイクル業者に買い取ってもらい、その収益は全額日本アイバンク協会へ寄付されます。

このコンタクトレンズ空ケース回収活動は「SDGs 3 すべての人に健康と福祉を」「SDGs 8 働きがいも 経済成長も」と「SDGs 12 つくる責任 つかう責任」につながります。



後期の結果

10月から3月までの後期分を集計した結果、7kg 集まりました。
(前期分と合わせると 15kg 集まりました!)

45L用の大きな袋2つ分となりました!



活動の様子



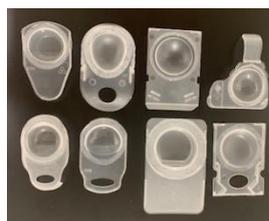
コンタクトレンズ空ケースを一つひとつ確認し残っているアルミシールをきれいに剥がします。



回収 BOX は本校舎 1 階第 1 職員室前の廊下と南校舎昇降口に設置してあります。

豆知識

コンタクトレンズ空ケースには様々な形があります。しかしメーカー問わず全て ポリプロピレン という素材でできており非常にリサイクルに適しています。



みなさま引き続き来年度もコンタクトレンズ空ケース回収へのご協力をよろしくお願いいたします。